

三郷展望台～鍋冠山（2194m）～大滝山（2614m）～蝶ヶ岳（2677m）～展望台

2016年7月30日(土)～31日(日)

メンバー：磯部N(L)、手塚、トモ

7月30日（土）雨のち晴れ

蝶ヶ岳は人気の山だけど、鍋冠山を越えて歩く人は少ないので静かに歩けるコースとして興味があり、企画してみた。

三郷展望台から大滝山、蝶ヶ岳へとつないで三ツ股へ下山して周遊する計画だったが、朝の安曇野はどしゃ降り、登山自体を迷ったりして、結局、大滝山荘素泊まりで、最低でも大滝山に登ることを目標に歩きはじめた。



林道を約50分程歩いて登山道に入る



ガスと小雨の中をひたすら登る

道は整備されていて、道標もしっかり着いていた。この日は他に8人ほどの1パーティーが歩いていた。元々、樹林の中で展望の無いコースだが、天候悪く、まったく何も見えず、虫にうんざりしながら鍋冠山まではなだらかな長い上りを黙々と歩いた。

笹原がきれいな八丁ダルミ辺りから、天気は回復傾向になり、日が射す時間も増えてきた。主稜線への450Mほどの最後の急登をきつーい！と言いつつ頑張り、蝶との分岐に出た。ここからはガスの切れ間に縦走路が一部見えていた。



蝶ヶ岳との分岐にて一息

分岐から数分で大滝山荘に着いた。コーヒータイムの後、大滝南峰まで足を伸ばすが穂高は見えなかった。

初のアルプス、初の山小屋の西野君はいろんな事に興味津々の様子。他のパーティーのおじさんに気に入られお酒もごちそうになり、気持ちの良い布団で熟睡できたようだ。

小屋は6割ほどの宿泊者だったかな。

三郷展望台(6:40)-冷沢登山口(7:30)-鍋冠山(10:30)-蝶の分岐(13:40-14:00)-大滝山荘(14:20)

7月31日（日）曇りのち晴れ

天気が良さそうなので蝶ヶ岳に行くことにした。陽は射すけれど、相変わらず雲は多い。

安曇野の下界は見えるが、槍はまったく見えない。

蝶ヶ岳までのコースは稜線歩きだが樹林帯の中を歩く感じで、池塘もたくさんあるし花も多い。

アップダウンもきつくないので、気持ちの良いハイキングコースだ。



湿地の中の道を行く



ハクサンフウロの群生

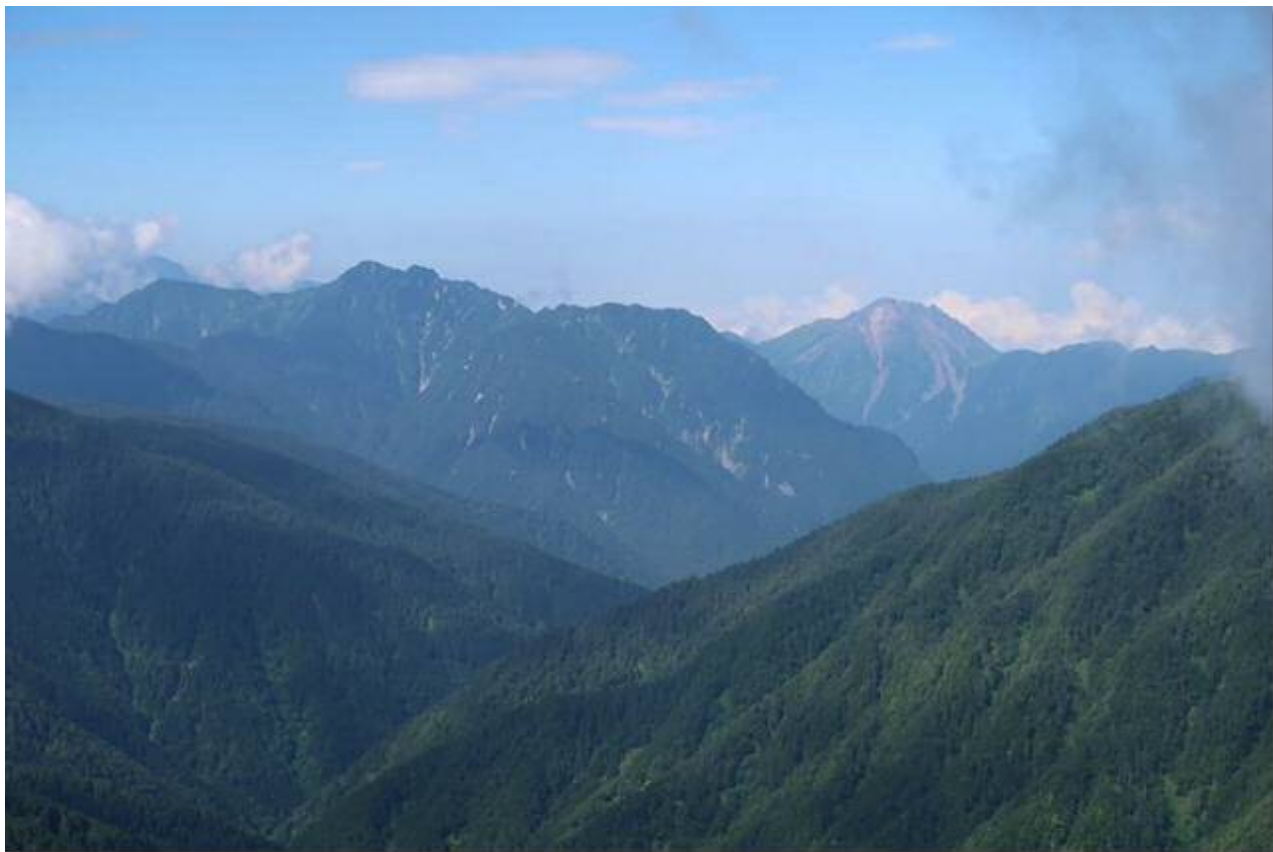


蝶ヶ岳はガスに包まれて

頂上に着いたが展望は全くなく早々に下山。

三ツ股へ多くの登山者が下っていく中、私たちは再び荷をデポした分岐点へ向かう。

主稜線からの下降点近くで、ようやく焼岳、霞沢あたりの遠望がきいたのでゆっくり写真タイム。



霞沢岳と焼岳がくっきり！！

下りは登山口まで3時間弱、快調に歩いた。
樹林のなかの道で直射日光は避けられたが、それでも暑かった。



冷沢に足を浸けるも冷たくて10秒もいられず

長い林道歩きに、飽き飽きしたが無事に目標の頂上を踏めて、充実の山行だった。

大滝山荘(5:30)－蝶ヶ岳山頂(7:10)－分岐(9:06)－鍋冠山(10:56)－冷沢(12:15)－三郷
展望台(13:02)

以上